

第6号議案

各種大会の確認事項（県南A地区U12部会）

令和5年4月29日現在

1. 新人大会・スポ少大会・決勝大会・（県ミニバスケットボール選手権大会県南A地区予選）の3大会とする。
各大会は、原則公益財団法人日本バスケットボール協会「マンツーマンディフェンスの基準規則」2023年4月1日施行に則る。
2. 新人大会・スポ少大会・決勝大会・は、2リーグ制を採用して運営する。Aリーグは、8人以上の登録選手を推し地区上位・県・関東・全国を目指すチームで構成する。ただし、8人に満たないチームのオープンでの参加も認める。
3. ①新人戦大会・スポ少大会・決勝大会・は1次予選・2次予選は参加チーム数の状況により、リーグ戦、又はトーナメント戦の何れかを競技部で検討し役員会・監督会で協議して決定する。
②スポ少大会は予選リーグでベスト8まで決める。
③各決勝は状況により、リーグ戦、又はトーナメント戦で行う。
④各大会における予選リーグでは、延長を行なう。また表彰は上位4チームとする。
4. 組合せ並びにゲーム運営について、試合間は原則として15分とし、クォーター間は開始10秒前でブザーを鳴らす。
（試合前・ハーフタイムでは、3分前・1分前にもブザーを鳴らす）
 - ①新人大会
 - ・選手は1年生以上とするが、出場する選手は、各チームの責任において出場させるものとする。
 - ・指導者、選手とも、当該年度のスポーツ安全協会保険に加入済のチームとする。
 - ・新チームの参加は、市町村連盟への加入又は推薦を得て役員会の承認を得るものとする。但し、JBA登録者のみとする。
 - ・1次予選・2次予選を行なう。
 - ・予選リーグの同ブロックには、同一地区のチームが入らないように考慮する。
 - ・シードは設けずオープンでの組合せが基本とする。
 - ・1次予選と2次予選が同数ブロックの場合、1次予選同ブロックの1位と2位が、2次予選の同ブロックに入らないよう考慮する。（対角ブロック、又は対角リーグへ）
 - ②スポ少大会
 - ・選手は1年生以上とし、JBA+スポ少登録者とする。（出場する選手は、各チームの責任において出場させるものとする。）
 - ・新人大会の第1～4位チームは、2次予選から参加する。また、スポ少大会の同一ブロック（トーナメントも同様）にならないように考慮する。
 - ・3位決定戦、5位～8位決定戦を行なう。
 - ③決勝大会（県ミニバスケットボール選手権大会県南A地区予選）
 - ・選手は1年生以上とし、JBA登録のみでも良いとする。（出場する選手は、各チームの責任において出場させるものとする。）
 - ・スポ少大会の第1位～4位のチームは、2次予選から参加する。また、スポ少大会の同一ブロック（トーナメントも同様）にならないように考慮する。
 - ・スポ少大会の第5位～8位のチームは、1次予選から参加する。1次予選はシードとし、勝ち上がり時に5位は4位、6位は3位、7位は2位、8位は1位のブロックに入るようにするが、シード権を破棄しフリー抽選も可とする。
 - ・1次予選・2次予選を行なう。
 - ④共通事項
 - ・上記大会の試合会場は、各市町村連盟、及び参加チームの協力により、事前の役員会・監督会で協議して決定する。

[各大会参加要件]

大会	学年	JBA	スポ少	説明
スポ少大会	1年生以上	○	○	大会初日までに登録
決勝大会	1年生以上	○		大会初日までに登録
新人大会	1年生以上	○		大会初日までに登録

※大会初日までに登録したメンバーの参加を認めるが、大会監督者会議後の人数変更による大会参加の扱いは以下のとおりとする。

- ・オープン参加のチームは大会初日までに人数が増えてもオープン参加のまま。
- ・8人、9人のチームが人数が増えた場合は、大会初日の登録人数で競技規則に則った出場をさせる。

5. Bリーグ戦

- ・Bリーグ戦は県南A地区各大会（新人大会・スポ少大会・決勝大会）時リーグ戦又はトーナメントにて行なう。
- ・選手は1年生以上とし、JBA登録のみでも良いとする。（出場する選手は、各チームの責任において出場させるものとする。）
- ・参加選手が8人未満でも参加を認めるが、1人の選手が連続して3クォーターを超えて出場させないこととする。
- ・参加チームが少ない場合は話し合いにより男女で交流戦にするか参加チームで検討する。
- ・試合運営は参加チームの指導者が行なう。順位決定、表彰は行わない。

6. その他

- ①大会に参加できるチームは、県南A地区に加盟し日本スポーツ少年団及び日本バスケットボール協会に登録したチームとする。
（日本スポーツ少年団に登録した用紙のコピー（選手の名前が記載されているもの）をスポ少大会第1次予選迄に会場責任者に提出する。）
- ②選手並びに審判（指導者）は必ずスポーツ傷害保険に加入していること。
- ③県大会に出場するチームは県南A地区が推薦するチームとする。